7 寄付増進活動

ロータリー財団の活動は、ロータリアンとロータリー支援者の方々からのご寄付があってこそ、可能となるものです。資金推進小委員会、年次寄付小委員会、恒久基金小委員会は、地区の寄付増進活動を監督し、クラブが年次プログラム基金と恒久基金への寄付目標を設定してこれを達成できるよう支援することを責務としています。

年次プログラム基金

年次プログラム基金は、ロータリー財団の補助金とプログラムの主な資金源です。地区ロータリー財団委員会は、「毎年あなたも100ドルを」(EREY)推進活動を通じて、ロータリー財団への継続的な寄付をロータリアンに呼びかけ、すべてのロータリアンが財団プロジェクトに参加し、年次プログラム基金に毎年寄付を行うよう奨励します。

毎年の財団への寄付をロータリアンに呼びかけるのには、次の目的があります。

- 財団の数多くの功績を知ってもらう。
- ロータリアン一人ひとりに年次寄付を行うよう奨励する。
- 財団の運営に関して情報と知識を与える。
- 奉仕活動への参加意欲を高める。

お忘れなく

年次プログラム基金に関するニュース記事や最新情報を定期受信するには、「[毎年あなたも100ドルを]ニュースレター」の受信をお申込ください。

恒久基金

恒久基金は、将来のロータリー財団プログラムや活動を支えていくためのものです。恒久基金への寄付は投資され、投資収益のうち一部が、財団活動の支援に使用されます。恒久基金への寄付は、寄付基金、遺贈、終身年金契約といった現金寄付のかたちで寄せられることが少なくありません。恒久基金への寄付の仕組みは複雑になることがあるため、地区資金推進小委員会は、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)に相談することをお勧めします。

お忘れなく

地区年次寄付小委員会、資金推進小委員会、ロータリー財団委員会の委員長は、「会員アクセス」(www.rotary.org/ja/memberaccess)で、地区からの寄付報告書および認証報告書を閲覧できます(ただし、任命された委員長の氏名をガバナーがRIに報告する必要があります)。

募金の目標

クラブは、年次プログラム基金、ロータリーの2億ドルのチャレンジ、恒久基金のための各目標を設定するよう求められており、その際、ガバナー・エレクトと地区ロータリー財団委員会が、クラブに協力します。ガバナー・エレクトは、会長エレクト研修セミナー(PETS)でクラブの寄付増進目標書式を集め、5月15日までにロータリー財団に送付します。ロータリー財団に提出されたクラブ目標をまとめたものが、地区全体の募金の年度目標となります。

まず、クラブが3年後にDDFをどのプログラムに使いたいと望んでいるかを調べた上で、それを基に、地区がどのくらいの資金を集める必要があるのかを決定するとよいでしょう。例えば、地区が、2013-14年度に使う新地区補助金として5万米ドルを確保したい場合には、2011-12年度に年次プログラムに少なくとも20万米ドルを寄付する必要があることになります。2011-12年度に寄せられた寄付の50パーセン

トは、2013-14年度に未来の夢の補助金構成の下で使用可能となります。新しい補助金構成には、グローバル補助金（各プロジェクト予算の最低額は30,000米ドル）、新地区補助金（地区が使用可能なDDFの最高50%まで）が含まれます。

各小委員会は、年度中を通して、その時点までの募金達成額を、目標に照らし合わせて随時確認するべきです。募金中間目標の目安は、以下の通りです。

日付	年度目標の達成度
9月30日	20%
11月30日	33%
12月31日	50%
3月31日	67%
6月30日	100%

地区で検討すべき目標

- 一人あたり平均100米ドル：地区が既に一人あたり平均100米ドルの目標を達成している場合は、その額をさらに増やす。地区が一人あたり100ドルに達していない場合は、100ドルの目標を達成できる方法を考える。
- ロータリー財団「財団友の会」会員、ベネファクター、または「遺贈友の会」会員を増やす方法を考える。
- 「ロータリーの2億ドルのチャレンジ」を支援する、地元市民も含めた募金活動を、少なくとも年に一度行う。
- ポール・ハリス・フェローを増やす。
- 25,000ドル以上を寄付できる見込みのある人に財団の活動を紹介し、寄付を懇請する。

地区の募金目標は、一定の金額を目標とすることもできれば、次のような参加の度合いを示す数字を目標とすることもできます。

- 100%のクラブの参加
- ポール・ハリス・ソサエティの設立
- 新しい大口寄付者の数
- 新しいベネファクターの数
- 遺贈友の会の新会員の数

寄付増進計画

ロータリー財団では、4つの主な募金キャンペーンを行っています。各キャンペーンはそれぞれ異なっており、寄付者の関心に基づいて、推進の対象を区別する必要があります。

寄付増進計画	基金／プログラム	目的	目標額（米ドル）(US$)	目標期日
ロータリーの2億ドルのチャレンジ	ポリオ・プラス基金	ポリオ撲滅のための募金	2億ドル	2012年6月30日
毎年あなたも100ドルを	年次プログラム基金	各年度のプログラム資金の確保	毎年6月に翌年度の目標額を設定	2012年6月30日
恒久基金推進	恒久基金	投資収益通じた恒久的、規則的な資金の供給	10億ドル	2025年
ロータリー平和センター大口寄付推進	ロータリー平和センター	ロータリー平和センター・プログラム	9,500万ドル	2015年

ロータリー財団は、寄付増進のアプローチが、各国の文化や慣習にふさわしいものでなければならないことを認識しています。従って、以下のページにある寄付や誓約の種類についても、必要に応じて地元の風習や文化にふさわしい形で取り入れてください。ロータリー財団を代表して寄付を推進する場合、直接顔を合わせて行うのが最も効果的であるとされています。ロータリー財団は全ロータリアンのものですから、財団の補助金やプログラムを支援できる機会を、すべてのロータリアンに提供することが重要です。

寄付と誓約の種類

寄付者が選択できる寄付のかたちには、さまざまです。それぞれの寄付者にとって最も適した形で寄付ができるよう、十分な時間をかけて検討することが大切です。

使途指定寄付

特定の基金やプログラムに寄付を指定する寄付者もいます（ポリオ・プラス基金、恒久基金など）。このような寄付は、「使途指定寄付」と呼ばれています。

例えば、恒久基金に対する使途指定寄付は、寄付者がその寄付の使用可能部分をシェアに充てるよう特に指定しない限り、地区のDDFとはなりません。寄付が恒久基金に指定された場合、投資収益のうち使用可能な部分のみが、プログラムのために使用されます。このような使用方針により、恒久基金の実価（インフレ調整済み）を恒久的に維持することが可能となります。

期間限定寄付と寄付基金の機会

期間限定寄付とは、特定のプログラムに充てるために設定され、その全額が使用されるものです。多くの場合、寄付から授与される補助金額は、その補助金が使われる年度のシェア所要額に基づいて決まります。期間限定寄付は、個人もしくは企業や法人財団が寄付者となり、寄付者名、または寄付者が選んだそのほかの名前を冠することができます。

寄付基金（冠名基金）は、25,000米ドル以上の寄付で設立されます。元本は一切使われず、管理委員会の方針に基づいた投資収益の使用可能部分のみが使用されます。寄付基金は、ロータリー財団に長期的な安定をもたらすもので、シェア、国際財団活動資金（WF）のほかに、グローバル補助金またはロータリー平和センターに使途を指定して設立することができます。

グローバル補助金のための基金を設立することで、寄付者は、いずれかの重点分野あるいは指定した地区や地域における活動を支援し、自分の名前をその活動に残すことができます。例えば、250,000米ドルで「 山田太郎・花子基金」を設立し、「 第XXXX地区における疾病予防と治療のための活動を支援する」と条件を指定することが可能です。

さらに、財団では、ロータリー平和センターを支援するため、100,000米ドル以上の大口寄付も求めています（ただし、金額を問わず、どのような寄付でもありがたく受け付けております）。

グローバル補助金の冠名の機会
この表で説明されている寄付基金は、すべて恒久基金の一部として設立されます。
基金には、寄付者の名前、または寄付者が指定したその他の名前が冠され、それぞれ個別に実績が管理されます。
2010年6月現在（金額はすべて米ドル）

- 25,000ドル（最低）で、恒久基金内に基金を設立し、その収益をシェアシステムに指定するか、または管理委員会の決定に委ねることができます（WF）。
- 100,000ドルで、いずれかの重点分野に関連する基金を設立することができます。
- 250,000ドルで、いずれかの重点分野に関連する基金を設立し、参加する地区を具体的に指定することができます。
- 500,000ドルで、いずれかの重点分野に関連する基金を設立し、参加する地区、活動地域を具体的に指定することができます。
- 1,000,000ドル以上で、さらに具体的な条件を設定した個人の基金を設立することができます。例えば、ある重点分野における特定国の参加を支援したり、グローバル補助金活動への特定地区の参加を支援したりすることができます。

ロータリー平和センターへの期間限定寄付および寄付基金設立の機会
（金額はすべて米ドル）

基金

- 50,000ドルで、寄付者の名前を冠した資金で、プログラムへの一般的な支援が提供されます。
- 100,000ドルで、ロータリー平和センターの年次セミナーを支援できます。
- 250,000ドルで、最多10人までの同期フェローの実地研修または研究プロジェクトを支援できます。
- 500,000ドルで、3〜4年ごと、あるいは十分な投資収益が集まるごとに、フェローを1名支援できます。
- 750,000ドルで、2年ごと、あるいは十分な投資収益が集まるごとに、フェローを1名支援できます。
- 1,000,000ドルで、コースで教え、フェローの個人指導をする客員講師1名の人件費を支援できます。
- 1,500,000ドルで、毎年フェローを1名支援できます。

期間限定寄付

- 60,000ドルで、1回限りのフェローシップを提供できます。

基金の設立方法に関する詳細は、ロータリー財団の大口寄付日本担当職員までお問い合わせください。

記念・追悼寄付

記念寄付、追悼寄付は、年次プログラム基金、ポリオ・プラス基金、恒久基金に指定できます。ロータリー財団への寄付は、愛する人を称え、記念する上で、意義ある方法となり、記念寄付は、誕生日、結婚、祝日を記念するのに最適です。

世界各地から

日本恒久基金委員長は、大口寄付者の特定、開拓、懇請等について研修を受けており、資金推進小委員会にとって優れたリソースとなる人材です。

法人／財団寄付

法人・財団寄付は、年次プログラム基金、ポリオ・プラス基金、恒久基金に指定できます。このような寄付を法人や財団にお願いする前に、まずはロータリー財団にご相談ください。

各地区に多く存在する法人や財団からの寄付を募ることで、地区の年次プログラム基金の目標が達成しやすくなります。寄付を募る一つの方法として、多くの財団で行われているチャレンジ・グラントがあります。この補助金は、一定の期間にクラブや地区が募金した寄付金に対し、法人や財団が同額（または一定の割合の金額）を上乗せするものです。

小額の寄付または上乗せ寄付の場合は、クラブや地区にふさわしい形で活用できる見本の提案書を、財団が用意しています。多額の寄付の場合には、財団の寄付増進担当職員が、当該寄付者の関心に合わせて、ロータリアンと一緒に提案書の作成のお手伝いをいたします。

計画寄付

計画寄付とは、通常、寄付者自身、あるいは寄付者の指定受益者が亡くなった時点で、財団に寄付が行われるよう、寄付者と財団が契約を結ぶものです。計画寄付の中には、寄付者が生存中はその資産の対する部分的権利（通常は収入を得る権利）を持ち続け、財団は残りの部分の恩恵を享受するような契約を結ぶ場合もあります。この場合、寄付者は、所得税、キャピタルゲイン（資本利得）税、遺産税などへの優遇措置が受けられる場合があります。計画寄付は、ほとんどが恒久基金に寄せられますます。

詳細は、ロータリー財団の寄付増進部にお問い合わせください。

世界各地から

このほかに北米では、贈与年金、先行信託、生涯保有の住宅または農場土地建物などのかたちがあります。

遺贈： 計画寄付で、一番良く知られている形態です。遺贈とは、個人が遺言あるいは遺産計画を通じて、現金、証券、不動産、そのほかの資産をロータリー財団に寄付するもので、寄付者は生存中その資産への全権を保持し、自由に利用できます。遺言が検認されれば、財団が相続税の寄付金控除の対象となる可能性があります。

遺産計画のかたち、および関連税法は、国によってさまざまです。残余公益信託（財団に寄せられた一定額以上の資産が、別個に設立した基金で運営されるもの）や、共同出資収益基金（一定額以上の資産が、財団の共同出資収益基金の一部となって運営されるもの）などは、日本でも可能な場合がありますが、詳細や税制優遇措置の有無については、税法、遺産計画、財務の専門家（信託銀行など）にお問い合わせください。

生命保険：自分に掛けたある種の、新規または既存保険契約の名義を、ロータリー財団に変えたり、財団を保険金の受取人に指定したりすることも可能です。保険契約の名義が財団に移行した段階で、寄贈者はただちに、その時点での保険の価値と同等の所得税控除を受けられる可能性、その後の保険料支払いごとにも同様の控除が受けられる可能性があります。生命保険契約の種類はさまざまですので、このような寄贈をするよう希望される方は、まず財団の寄付増強担当職員にご連絡の上、どのような種類の生命保険が寄付の対象となるのか、またそれに対して財団はどのような認証を行うのかに関する詳細な指標をお受け取りください。

認証ポイント

ロータリー財団では、補助金やプログラムをご支援くださる個人やクラブからの現金寄付に対し、次のようなさまざまなかたちで感謝の意を示しています。

個人を認証する機会

「財団の友」会員

「財団の友」会員とは、年次プログラム基金に毎年 100 米ドル以上を寄付する個人を指します。この寄付は、ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ポール・ハリス・ソサエティ、大口寄付、クラブ認証にも適用されます。ロータリー・クラブの会長に連絡し、ロータリーの名札に付ける「財団の友」会員ステッカーを入手してください。

ポール・ハリス・フェロー

ポール・ハリス・フェローの認証は、現金寄付または累積額のいずれかの形で、年次プログラム基金、ポリオ・プラス、マッチング・グラント（試験地区以外の地区）、グローバル補助金（試験地区）に対し、1,000 米ドル以上を寄付した個人（またはその名義で寄付された個人）に感謝を表するために授与されます。認証は、認定状と襟ピンの贈呈をもって行われます。認証記念メダルもご購入いただけます。

感謝状

時に、寄付者が 1,000 米ドルを寄付することによって、企業や組織への感謝の意を表したいと希望する場合があります。この場合、ポール・ハリス・フェローの認証は個人のみを対象に行われるものであるため、その代わりとしてこれらの企業や組織に「感謝状」が贈られます。

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証は、最初の 1,000ドルの後に行われる寄付 1,000ドルごとに（例：2,000ドル、3,000ドルなど）授与されます。認定は、寄付額のレベルに相当する宝石の付いた襟ピンの贈呈をもって行われます。

2,000～2,999.99 米ドル—サファイア 1 個
3,000～3,999.99ドル—サファイア 2 個
4,000～4,999.99ドル—サファイア 3 個
5,000～5,999.99ドル—サファイア 4 個
6,000～6,999.99ドル—サファイア 5 個
7,000～7,999.99ドル—ルビー1 個
8,000～8,999.99ドル—ルビー2 個
9,000～9,999.99ドル—ルビー3 個

ポール・ハリス・ソサエティ

ポール・ハリス・ソサエティは、年次プログラム基金、ポリオ・プラス、マッチング・グラント（試験地区以外の地区）、グローバル補助金（試験地区）に対し、個人的に毎年 1,000 米ドル以上を寄付する決意を表明した個人を認証するプログラムで、地区単位で管理されます。ポール・ハリス・ソサエティへの寄付は、「財団の友」会員、ポール・ハリス・フェロー、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、大口寄付者の認証の対象となります。

個人を認証する機会（続き）

大口寄付者

ロータリー財団は、寄付の指定条件に関係なく個人的な寄付の累計が 10,000 米ドルに達した個人または夫婦を表彰します。大口寄付者には、寄付のレベルに基づき、記念のクリスタル製認証品および襟ピンが贈られます。

10,000～24,999.99 米ドル – レベル 1
25,000～49,999.99ドル – レベル 2
50,000～99,999.99ドル – レベル 3
100,000～249,999.99ドル – レベル 4

アーチ C. クランフ・ソサエティ

250,000 米ドル以上の寄付を行った寄付者は、米国イリノイ州エバンストンの国際ロータリー世界本部にあるアーチ C. クランフ・ギャラリーに肖像写真が飾られ、タッチスクリーン式案内版に略歴が紹介されます（ギャラリーでの展示を寄付者が希望しない場合はその意思が尊重されます）。寄付者には、特別な襟ピンと、国際ロータリー会長ならびにロータリー財団管理委員長の署名入りの認証状が授与され、また、RI 国際大会で行われるソサエティメンバーのための特別行事に招待されます。ソサエティの名称は、ロータリー財団創設者であるアーチ C. クランフを称えて名づけられました。

管理委員会サークル
250,000 米ドル～499,999.99 米ドル

管理委員長サークル
500,000 米ドル～999,999.99 米ドル

財団サークル
100 万米ドル以上

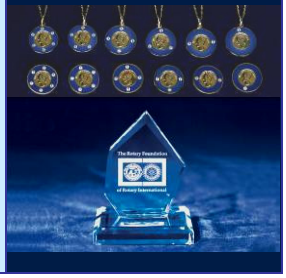
ベネファクター

ベネファクターとは、資産計画にロータリー財団を受益者として指定すると記したことを書面にてロータリー財団に通知するか、または恒久基金に 1,000 米ドル以上の現金寄付を行った人を指します。ベネファクターの認証は、認証状、およびロータリーの襟ピンとともに身につける記章の贈呈をもって行われます。

遺贈友の会

ロータリー財団は、資産計画において合計米貨 10,000ドル以上を誓約した個人または夫婦を認証しています。寄付者は、寄付のレベルに基づき、記念品として彫りこみの入ったクリスタル製認証品およびダイアモンド・サークル襟ピンを選択することができます。

10,000～24,999.99 米ドル – レベル 1
25,000～49,999.99ドル – レベル 2
50,000～99,999.99ドル – レベル 3
100,000～249,999.99ドル – レベル 4
250,000～499,999.99ドル – レベル 5
500,000～999,999.99ドル – レベル 6
1,000,000ドル以上 – レベル 7



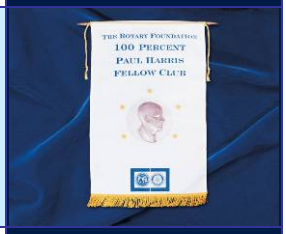
クラブを認証する機会

「毎年あなたも 100 ドルを」クラブ

このバナーは、1 ロータリー年度に、一人あたりの平均寄付が少なくとも 100 米ドルに達し、正会員全員が年次プログラム基金にいくらかの金額を寄付することで、100 パーセントの参加率を達成したクラブに贈られます。この年次バナー認証は、ロータリー年度末に行われます。

100 パーセント・ポール・ハリス・フェロー・クラブ

このバナー認証を受けるには、認証を申し込む時点で、クラブの全正会員がポール・ハリス・フェローになっていなければなりません。また、バナーに加え、クラブ名が RI ウェブサイトに掲載されている 100 パーセント・ポール・ハリス・フェロー・クラブのリストに記載されます。1 度限りのこのバナー認証は、ロータリー年度を通じて随時授与されます。



100 パーセント「財団の友」会員のクラブ

この認証は、1 ロータリー年度に、一人あたりの寄付が少なくとも 100 米ドルに達し、クラブの正会員全員が年次プログラム基金にそれぞれ 100 米ドル以上を寄付したクラブに対して行われます。この年次バナー認証は、ロータリー年度末に、6 月 30 日現在の正会員に基づいて行われます。

年次プログラム基金への一人当たりの寄付額上位 3 クラブ

バナーは、各地区内で、一人当たりの寄付額が上位 3 位に入ったクラブに贈られます。資格を得るためには、クラブは、一人あたりの平均寄付が最低 50 米ドルに達していなければなりません。この年次バナー認証は、ロータリー年度末に行われます。

認証ポイント

年次プログラム基金、ポリオ・プラス、国際財団活動資金（WF）を通じて、あるいは財団補助金の提唱者として、ロータリー財団に寄付をいただいた場合、1米ドルごとに財団認証ポイントが1ポイント授与されます。寄付者は、自分以外の人にポール・ハリス・フェローやマルチプル・ポール・ハリス・フェローの称号を贈るために、財団の認証ポイントを使用することもできます。

寄付増進のための特別行事

地区とクラブが、大口寄付者や卓越した奉仕活動をした個人を称えるなど、特別な行事を開いて、財団への寄付増進を行うことができます。

特別行事の多くは、ロータリアンやロータリアン夫妻を対象としていますが、ロータリー以外の人びとを招待して財団の活動を紹介しているクラブや地区もあります。寄付者に対する感謝の示し方の例としては、次のようなものがあります。

» 寄付者の許可を得て、クラブや地区のニュースレターに氏名を載せる。

» 特別な場を設けて、多くの人の前で寄付を称える（例：ポール・ハリス・フェローまたはベネファクター感謝会や晩餐会など）。

» 寄付者に直接電話でお礼を述べる。

» 地区で財団行事があるごとに寄付者に連絡する。

また、ロータリー財団の目標や使命に貢献した地元地域、国、世界のリーダーに対し、ポール・ハリス・フェローの称号を贈っているロータリー・クラブもあります。

このような認証・表彰をする目的は三つあります。

» 財団の発展に貢献した人物を称える

» ロータリー財団プログラムを支援する

» ロータリーの公共イメージに良い影響を与える

さらに、具体的なプロジェクトにおける会員の奉仕や秀逸な成果を称えて、クラブが特別に寄付を行う場合もあり、このために設立された各種のロータリー財団奉仕賞も設立されています（「3. 管理運営」を参照）。

寄付者が、匿名を希望し、公の認証・表彰を避けることを希望する場合は、財団はその意志を尊重します。しかし、認証・表彰を多くの人々の前で行うことにより、ほかの人々にも同様の寄付を行うのを検討するきっかけとなることもあります。認証行事や表彰式を開催する場合は、行事での挨拶やスピーチの文例を財団から取り寄せることができます。

お忘れなく

地区の資金推進小委員会は、ベネファクター、ポール・ハリス・フェローの氏名、現在までの寄付状況を記載したクラブ寄付認証概要（Club Recognition Summary）を「会員アクセス」を通じて入手できます。クラブ認証概要の活用方法は、「クラブ寄付認証概要（CRS）を活用する」の資料をご参照ください。

寄付増進に関するリソース

寄付増進および認証・表彰に関するリソースは、オンラインショップ（shop.rotary.org）から注文するか、ロータリーのウェブサイト（www.rotary.org/ja ［寄付 → 支援方法］）からダウンロードしてご利用いただけます。